

平成28年 第5回沼田町議会臨時会 会議録

平成28年 6月29日(水)

午後 4時43分 開 会

1. 出席議員

議 長	9番	渡 邊 敏 昭	議 員	1番	高 田 勲	議 員
	2番	津 川 均	議 員	3番	大 沼 恒 雄	議 員
	4番	小 峯 聡	議 員	5番	久 保 元 宏	議 員
	6番	長 原 誠	議 員	7番	鵜 野 範 之	議 員
	8番	杉 本 邦 雄	議 員	10番	橋 場 守	議 員

2. 欠席議員 なし

3. 地方自治法第121条の規定により、説明のため会議に出席した者の職氏名
町 長 金 平 嘉 則 君

4. 町長の委任を受けて出席した説明員

副町長	栗 中 一 弘 君	総務財政課長	菅 原 秀 史 君
政策推進室長	吉 田 憲 司 君	農業商工課長	横 山 茂 君
住民生活課長	嶋 田 英 樹 君	建設課長	中 野 栄 治 君
保健福祉課長	黒 田 美 和 君	和風園園長	安 念 昌 典 君
旭寿園園長	森 田 秀 幸 君	会計管理者	篠 原 毅 君

5. 教育委員会委員長の委任を受けて出席した説明員

教育長 生 沼 篤 司 君 次 長 浅 野 信 行 君

6. 職務のため、会議に出席した者の職氏名

事務局長 三 浦 剛 君 書 記 林 亮 太 君

7. 付議案件は次のとおり

(議件番号) (件 名)

会議録署名議員の指名

会期の決定

議案第70号 平成28年度沼田町一般会計補正予算について

(開 会 宣 言)

○議長（渡邊敏昭議長） それでは只今から臨時会を開催致します。全員協議会の関係で若干時間が遅れましたことをまずお詫び申し上げます。只今の出席議員数は10名です。定足数に達していますので、本日を以って招集されました平成28年第5回沼田町議会臨時会を開会いたします。これから本日の会議を開きます。本日の議事日程はお手元に配布のとおりであります。

(会議録署名議員の指名)

○議長（渡邊敏昭議長） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、2番、津川議員、3番、大沼議員を指名致します。

(会期の決定)

○議長（渡邊敏昭議長） 日程第2、会期の決定についてを議題と致します。お諮り致します。本臨時会の会期は本日1日間に致したいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（渡邊敏昭議長） ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間に決しました。

(一 般 議 案)

○議長（渡邊敏昭議長） 日程第3、議案第70号。平成28年度沼田町一般会計補正予算についてを議題と致します。提案理由の説明を求めます。総務財政課長。

○総務財政課長（菅原秀史課長） はい。議案第70号。平成28年度沼田町一般会計補正予算について。平成28年度沼田町一般会計補正予算を別冊のとおり提出する。平成28年6月29日提出、町長名でございます。別冊の平成28年度沼田町一般会計補正予算第3号、1頁をお開き願いたいと思っております。平成28年度沼田町一般会計補正予算第3号。平成28年度沼田町の一般会計の補正予算第3号は、次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正。第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7,541万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ55億627万4千円と定める。2項省略致します。平成28年6月29日提出、町長名でございます。

今回の提案の補正予算につきましては、まちづくりぬまたが事業主体として取り

組みます商業コミュニティ中核施設の建設が国費、地域まちなか商業活性化支援事業の採択を受けたことにより、建設事業費補助の決定により補助残負担となります町からの補助金について提案するものでございます。6頁をお開き願いたいと思います。6頁下段、歳出でございます。7款商工費、1項1目商工業振興費、19節負担金補助及び交付金7,541万9千円の増額補正であります。本補助金につきましては、当初予算において2億475万4千円を計上しておりましたが、国費補助要綱の補助上限額が2億円となったことから、施設期分の見直しなどの精査を行った中で、必要額を増額補正計上するものでございます。

上段、歳入でございます。19款繰入金、1項2目振興基金繰入金、7,541万9千円の増額です。歳出補正額と同額であります。施設整備に関わります町からの補助金の増額分を振興基金から繰り入れるものとする補正計上を行い、財源措置を図るものでございます。

以上、申し上げまして提案説明とさせていただきます。ご審議の程、よろしくお願ひ致します。

○議長（渡邊敏昭議長）説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

○5番（久保元宏議員）はい。

○議長（渡邊敏昭議長）はい、久保議員。

○5番（久保元宏議員）4番、久保です。只今の件なんです、この元となった試算表を見させていただいた工事管理費が当初756万から1,300万ちょっとになってるんですけど、建物が小さくなってることまあこれも努力だと思っんですけど、それになると通常であれば管理費もそれに併せて少なくなるのかなと思うんですが、これが倍近く増えているという理由を頂戴したいと思います。

○議長（渡邊敏昭議長）はい、農業商工課長。

○農業商工課長（横山茂課長）はい。今程の工事管理費に関します、数字の関係ですが、ご質問の趣旨は当初でいいます昨年の5月段階の数字と比較すると上がっているんじゃないかというご質問でございますが、昨年の5月の段階で申しますと工事管理費の内容については、全体事業費がまだ精査されていないという、そんな状況からある一定レベルの金額で試算をしていたところでございます。それに併せて今回ご提示をしている部分につきましては、いわゆる全体事業費の精査と共に工事管理費を試算していると。この事業費、当初予算計上額でみる1,300万という事で試算をした額で計上させていただいているという事でご理解をください。以上です。

○5番（久保元宏議員）はい。

○議長（渡邊敏昭議長）はい、久保議員。

○5番（久保元宏議員）まあ当初一定のレベルで準備されて、色々資料が揃ってきた段階で変更になると。それは当然の事ですし、お仕事の大変さも理解します。ただ、今回2億円の経産省からの補助金をいただいたっていう事は、これは非常に喜ばしいことなんですが、結果的に補助額が下がって町の持ち出し負担額が増えたということなので、ここはやはり大きな事業でもありますし、この補助額が下がったことに対する理由とその事に対する責任みたいなものを言葉として頂戴したいなと思います。いかがでしょうか。

○町長（金平嘉則町長）はい。

○議長（渡邊敏昭議長）はい、町長。

○町長（金平嘉則町長）補助額が下がったのは国の制度の問題ですので、それは私共のどうのこうののではなくて、それに関する責任とかっていう事は私は考えておりません。まあ当然国の事業に対して正規に申請してそれで決定とされたって事で私は理解しております。

○議長（渡邊敏昭議長）久保議員、よろしいですか。

○5番（久保元宏議員）はい。

○議長（渡邊敏昭議長）はい。他に質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（渡邊敏昭議長）他に質疑なしと認め、質疑を終結致します。これより討論に入ります。ご意見ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（渡邊敏昭議長）ご意見なしと認め、討論を終結致します。本案について採決致します。お諮り致します。議案第70号は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡邊敏昭議長）ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり決しました。

（閉会宣言）

○議長（渡邊敏昭議長）以上で、本臨時会に付議された案件は全て終了致しました。これにて、平成28年第5回沼田町議会臨時会を閉会致します。ご苦労様でした。

16時50分 閉会